

与謝の海病院NEWS

～患者が中心の、地域に開かれた病院～

平成18年1月
Vol.106

京都府立与謝の海病院

〒629-2261

京都府与謝郡岩滝町字男山481

電話/FAX 0772-46-3371(代表)

<http://www.prefkyoto.jp/yosanoumihp/>

●発行責任者：事務部長

新たな年を迎えて

病院長 内 藤 和 世

新年あけましておめでとうございます。1年たつと必ずやってくる新年ですが、皆様はどのような気持ちで新しい年をお迎えになったでしょうか。新たな年には新たな決意で臨むことが求められていると感じています。

いま、これまでの医療体制が大きく変わろうとしています。もちろんこのきっかけになったのはバブル崩壊後の国全体の財政危機であることはいうまでもありません。しかし今春からは、患者様の医療費の自己負担の増加、診療報酬の切り下げをはじめとして医療を取り巻く環境が急激に変化することが予想されます。過去のように足らないところは税金を投入すればよい時代はすでに終わっています。

今こそ私たちは地域が一丸となって、叡智を結集し地域の医療を守っていかなければなりません。医療資源が乏しく、少子高齢化が20年先行している丹後地方ではなおさらその対応が急がれます。

与謝の海病院では、昨年から地域の医療機関と連携して「かかりつけ医制度」「開放型病床」「診療予約制度」などを行ってきました。与謝の海病院は地域の患者様の外来、入院のすべてをまかなえるだけの力は持っていません。患者様には、与謝の海病院の持っている優れた能力を利用していただきたいと考えています。まずは近くの「かかりつけ医」の先生に診てもらい、必要に応じて与謝の海病院の専門診療を受けていただくことをお勧めします。これにより、乏しい医療資源を有効に活用することができ、また医療費の節約にもつながります。

与謝の海病院の課題も数多くあります。医療事故の防止、感染防御対策、救急をはじめとする緊急時医療対策、専門医療体制などなど充実していかなくてはならないことが山積しています。

これらの課題を克服していくことは当然のことですが、何よりも大切なことは、患者様にも地域の皆様にも十分に説明し、ご意見をお聞きし、その中で新しい与謝の海病院の姿を作っていくことだと考えています。

本「与謝の海病院ニュース」も今年から、職員や医療関係者だけでなく、地域の皆様にもご提供することになりました。与謝の海病院を「患者が中心の、地域に開かれた病院」にするために皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。



地域医療連携室からのごあいさつ

当院では、平成17年10月17日地域医療連携室を立ち上げました。

地域医療の中核を担うべき医療機関の窓口として、他の医療機関との間の患者さんの紹介、診療に関する情報の交換等、医療機関間の連携を密にする活動を行います。具体的には、地域の各医療機関の皆様から直接FAXにて紹介患者さんを受け入れることにより、待ち時間の短縮、連携の円滑化を図ることなどがあります。そのためにも迅速な対応を心がけております。患者さんおよびご家族の利益・恩恵を最優先にするとともに、ご紹介いただいた各医療機関の皆様のメリットも考慮して連携双方が満足できるものにしていきたいと考えております。

また、療養生活を送られる患者さんとその家族の皆様の、退院後の生活環境の整備に関する情報提供、利用可能な社会資源の選定に関する援助等、多方面にわたる活動も行っていきたいとも考えております。

京都府立与謝の海病院地域医療連携室は以上のような事柄についてお手伝いさせていただきたいと考えておりますが、開設当初は、いたらぬ点も多々あると存じます。さらに充実させていく所存でございますので、何卒御意見、御指導を賜り、今後とも当連携室をご遠慮なく活用下さいようお願い申し上げます。



地域医療連携室 室長
谷 口 弘毅 診療部長



地域医療連携室です

室長：谷口 弘毅 診療部長（後列中央）
副室長：森垣 節子 看護師長（後列左から2番目）
在宅復帰支援担当：茂木 茂治 看護主任（後列左端）
スタッフ：小西医事課長（後列右から2番目）、森田（後列右端）
矢野（前列左端）、今度（前列中央）、糸井（前列右端）

事前予約の患者さまは…

- * 最優先で診察させていただきますのでお待たせしません!!!
- * 通常、診察を受けてから検査予約のところを一度で検査と診察の両方を同時に予約!!!
- * 受付・診察場までのご案内を連携担当が責任を持っていますので初めての来院のかたでも安心です♪

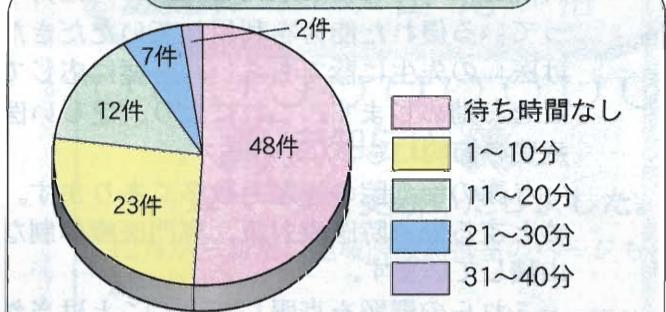
●事前予約・オープンベッド申込状況

(H17年10月17日～12月31日現在)

単位：名

紹介元	診療予約	検査予約	診療+検査	合計
かかりつけ医	77	16	8	101
近隣病院	18	1	1	20
市町(保健センター)	2	0	0	2
その他	5	0	0	5
合計	102	17	9	128

診療予約待ち時間



40分以上の待ち時間はありません!!!

待ち時間10分以内を心掛けていきます。

開放型病床利用申込

8件

●事前予約で来られた紹介患者さんの声

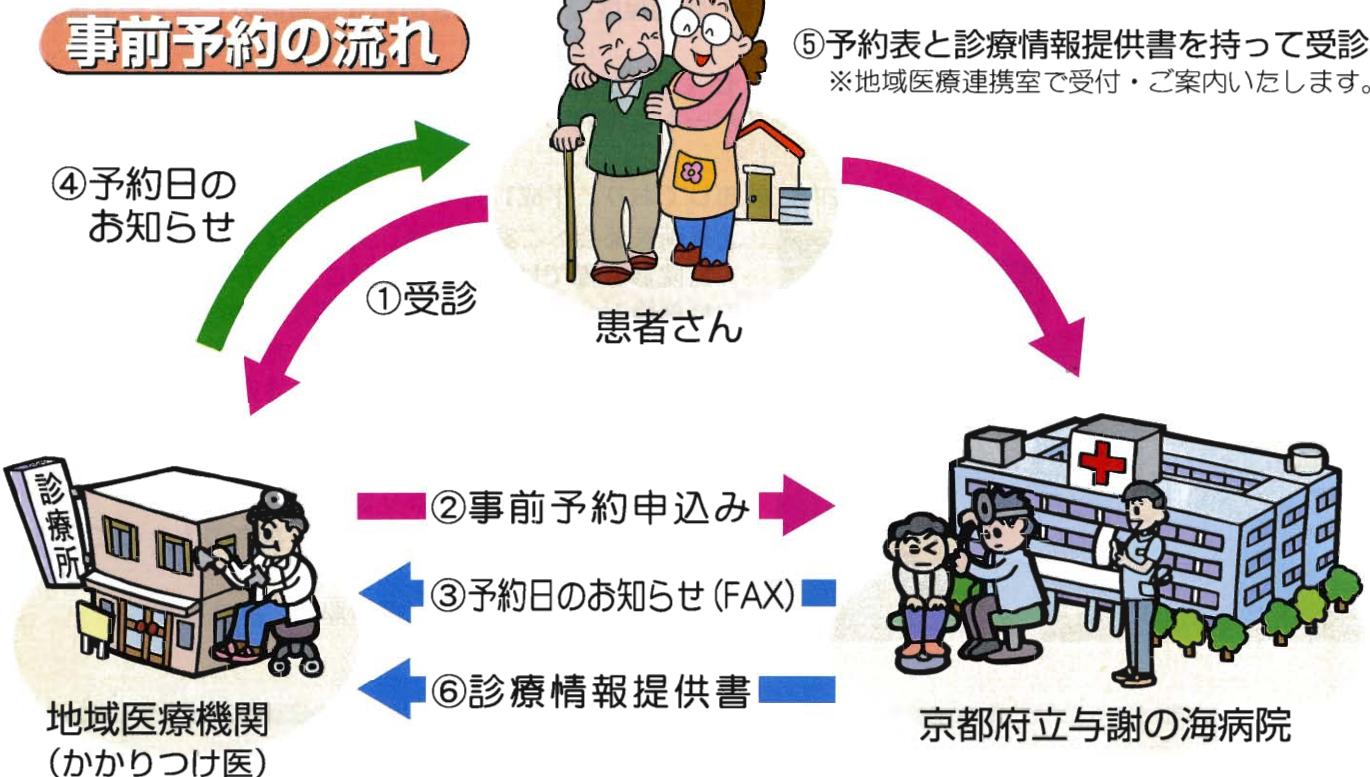
診療科：CT・脳神経外科
感想
CTと診察を1回の予約で診てもらえたので、何回も来なくてよいので良かった。

診療科：総合内科
感想
年をとると再来受付機を使うのが不覚だったのに診察券を使わなくて良かつたので安心した。

診療科：皮膚科
感想
受付での手続きも簡単で、病院に来たらほとんど待ち時間なしで診察してもらえた。診察場へも丁寧に案内してもらい良かった。

紹介患者さん事前予約制度

地域医療機関からご紹介いただくときに、事前にFAXで診療・検査の申込みをいただくことにより、あらかじめ診療の予約をとり、受診当日は患者さんにスムーズに診療・検査を受けていただける制度です。



- 受付時：月曜日～金曜日(土・日・祝日を除く) 午前8時30分～午後6時
※検査予約・開放型病床利用申込みについては受付時間が異なります。
(FAXは24時間対応となっております。なお、受付時間終了後に受診したFAXは翌業務日の受付開始後の対応となります。)

開放型病床(オープントーベッド)とは？

患者さんに最善の治療を行うため、入院ベッドの一部を地域医療機関の先生に開放し、当院の医師と共同して診療を行うもので、入院前の診療と一貫性を維持することができます。当院での入院診療が終了した患者さんには、ご紹介いただいた先生の元へご紹介させていただきます。



詳しくは、与謝の海病院
ホームページ
<http://www.pref.kyoto.jp/yosanoumihp/>
地域医療連携室のページ
をご覧ください。

連絡先

〒629-2261 京都府与謝郡岩滝町字男山481
京都府立与謝の海病院 地域医療連携室
TEL/FAX 0772-46-5121 (直通)

■木七レクチャーのご案内■

当院は、平成16年度からスタートした新医師臨床研修制度の下での研修指定病院として、研修医教育の一環に全研修医を対象とした研修会を、他の催しのない木曜日の19時に開催しております。今年度は12月末までに13回開催いたしました。内容は診療科をこえて必要となってくる日常診療や救急の現場で必要なプライマリ・ケアを対象としており、各科の専門医による一時間程度で、膝をつきあわせた質問のしやすい雰囲気の参加型のミニレクチャーであります。

研修会は木曜日の七時に行なわれることから木七（もくしち）レクチャーと命名し、主に院内から講師を募っていますが、必要に応じて実地医家のエキスパートを招聘しており、平成17年9月には与謝医師会の須川典亮先生にもご講演いただきました。

本年度からは、医師に関わらず、広く院内に周知しており、平成17年12月1日のレクチャーからは与謝・北丹両医師会へご案内を差し上げております。

当院診療部では、年間6回おこなっている与謝医師会との症例検討会は開催回数50回を超える、また与謝医師会および北丹医師会学術研修会を通じて、地域の医師会との学術交流には歴史がありますが、このような身近な企画を通じても、与謝の海病院が最新の医学情報の発信基地として地域の先生方や医療従事者の皆様方のお役に立てるように頑張っていきたいと考えております。

より多くの先生方、地域の医療従事者の方々のご参加をお待ちしております。

(文責：教育研修委員会／循環器科 計良夏哉)



年	開催日			時間	演題名	場所	担当科	講師
	月	日	曜日					
平成17年	5	26	木	19:00	小児のプライマリーケア	地域医療センター	小児	山添
	6	23	木	19:00	脳血管障害と鑑別を要する脊髄症について	地域医療センター	整形	杉田
		30	木	19:00	介護保険システムの現状	地域医療センター	消化器	上田
	7	14	木	19:00	めまいの臨床	地域医療センター	耳鼻	佐渡
		28	木	18:00	医師・看護師に知ってほしい放射線被曝の基礎知識	講堂	放射線	大下
	8	11	木	19:00	夏季特別企画～研修医抄読会①	地域医療センター	外科	天池
		25	木	19:00	夏季特別企画～研修医抄読会②	地域医療センター	外科	天池
	9	1	木	19:00	移乗動作介助の基本（実習）	リハビリ室	リハビリ	松本
		29	木	19:00	頭痛の臨床	地域医療センター	須川医院	須川
	10	6	木	19:00	ペースメーカーの初步	地域医療センター	循環器	阪本
	11	1	火	18:00	正しい外用剤の選び方	地域医療センター	皮膚	上田
	12	1	木	19:00	ウイルス性肝炎の臨床	地域医療センター	消化器	森口
		6	火	17:00	BLS/ACLSをいかに学び・実践し・教育するか	講堂	府立医大救急部	沢田
平成18年	1	5	木	19:30	泌尿器科悪性腫瘍の基礎知識	地域医療センター	泌尿器	三神
	2	23	木	18:30	研修医のための臨床検査実習（1）	各検査室	臨床検査	堀江
	3	2	木	18:30	研修医のための臨床検査実習（2）	各検査室	臨床検査	堀江

SARS訓練

冬期に入り、重症急性呼吸器症候群（SARS）や鳥インフルエンザの発生などが懸念される中、受診相談から搬送に至るまでの業務をスムーズに行うために、11月21日に丹後保健所、宮津与謝消防組合、京丹後市消防本部と連携し、訓練を行いました。

訓練では、丹後保健所にSARSかもしれないとの相談があり、初期診療期間である当院に搬送、受診といった想定で行われました。

京都府で丹後・与謝地方を皮切りに他の地域も同様の訓練を行っていきます。



アイソレーター(簡易カプセル)に入り、搬送されてきたところです。



搬送してきた救急車を消毒しています。

院内コンサート2005

当院、エントランスホールにおいて、10月25日(火)午後6時30分から1時間、患者さま及びご家族の方々の一助となることを願って、当院職員及びその音楽仲間によるコンサートを開催いたしました。



12月22日(木)には、数々のコンクールで多数の賞を受賞されている 加悦谷高校合唱部のみなさんによる“ふれあいコンサート”を予定しておりましたが、近年にない大雪のため、残念ながら延期となりました。

合唱部のみなさんのご好意により、これまで8回開催しております。毎年、多くの患者さまやご家族の方、また近隣の方々にお越しいただき好評を得ております。

これからも、院内コンサートを開催して参りますので、機会がありましたら、ぜひ、当院におこしください。



佐渡耳鼻咽喉科副医長を中心とした「与謝の海病院音楽療法班」の企画で、職員もボランティアとして協力し、平成17年3月から季節ごとに開催しております。

今回は、佐渡副医長の作詞作曲による『みみ・はな・のど』の歌詞に合わせて、メンバーが手話指導し、会場のみなさんと歌うなど、バラエティーに富んだコンサートでした。



(写真是昨年度の写真です。)

《携帯電話の使用について》

当院では、医療機器の誤作動を防ぐため、携帯電話の使用につきましては原則禁止しているところですが、昨年の11月23日から下記の場所については使用を可能といたしました。

使用可能な場所



- エントランスホール
(外来受付付近)
- 各病棟の食堂
- 各病棟の個室

使用厳禁の場所



- 手術室
- ICU(集中治療室)
- NICU(新生児集中治療室)
- 透析室
- 外来診察室
- 放射線科

使用にあたっては、マナーを守り、他人の迷惑にならないようご使用ください。
また、使用禁止の場所では絶対に使用しないでください。

異動情報

平成17年11月1日付け採用

氏名 大久保 直規
担当 整形外科
前職場 京都府立医科大学附属病院



氏名 西澤 晋
担当 精神科・神経科
前職場 京都府立医科大学附属病院



平成18年1月1日付け採用

氏名 稲葉 光彦
担当 泌尿器科
前職場 大阪府済生会吹田病院

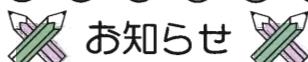


平成17年10月31日付け退職

担当科	氏名
整形外科	加藤 勘明
精神科・神経科	田村 雅也

平成17年12月31日付け退職

担当科	氏名
整形外科	杉田 誠
泌尿器科	山尾 裕



ホームページを更新いたしました。

12月から新たに地域医療連携室のページも加わりました。

ホームページから、「診療・検査・開放型病床利用申込書」(PDF形式)をダウンロードしていただけるようになりました。

ホームページにつきましてお気づきの点等ございましたら、ご連絡いただけたらと思います。